BEST AVAILABLE COPY

09日本国特許庁

①特許出願公開

公開特許公報

昭53—16201

DInt. Cl2,	識別記号	匈日本分類	庁内整理番号	個公開 昭和	四53年(1978) 2月15日
B 60 B 13/00		77 B O	6221-36		
C 08 K 3/08 //		25(1) A 29	7438—48	発明の数	
C 08 K 3/22	•	25(1) C 111.12	6358—48	審査請求	未請求
C 08 L 23/12		25(1) D 41	674648		
C 08 L 77/00	•				(全 4 頁)

図高密度複合材のパランスウエイト

②特 願 昭51-88902

郊出 願 昭51(1976)7月26日

⑩発 明 者 沓名伴春

豊田市緑ケ丘3丁目65番地

@発 明 者 伏見治

豊田市緑ケ丘3丁目65番地

切出 願 人 大豊工業株式会社

豊田市緑ケ丘3丁目65番地

個代 理 人 弁理士 山崎宗秋・

期 細 書

1.発明の名称

高密度複合材のパランスウエイト

2.特許請求の範囲

(1) ポリアミド樹脂、ポリプロピレン樹脂等の比較的高密度の合成樹脂に鉛または酸化鉛の粉末を 所要量配合して得た組成物を成形してなる高密度 彼合材のパランスウエイト。

(2) ポリアミド樹脂、ポリプロピレン樹脂等の比較的高密度の合成樹脂に鉛または酸化鉛の粉末を所要量配合して得た組成物を成形してなる高密度複合材のパランスウエイトと、酸パランスウエイトに一体的に固着されたパランスウエイト取付部材とを具備したことを特徴とする車輪用パランスウエイト。

3. 発明の詳細な説明.

本発明は各種装置・器具等において均衡保持部材として利用されるバランスウェイトに関し、特に車輪用のバランスウェイトに関するものである。 一般に、車輪等においてバランスに不整がある

ところが、このように多用されている鉛であるが、その性質上、製造時にかける鉛公客の発生を質す惧れがあり、これが防止策には多大の設備と 経費を要することとなつて、製造コストに著しい 負担を及ぼしていた。また、鉛製ウエイトは酸化 により県色に変色するのみならず、単一色に限ら

特阴昭53-16201(2)

れる点で装飾性に劣るとともに、硬度の点からみ ても傷が付き易く、あるいは削り取られることが 多く、これが重量変化を生じさせてバランスウェ イトとしての機能を失わせる惧れがあつた。さら に、鉛製ウエイトを車輪のリムに取付ける際に、 軽いウエイトが要求されることも多く、この場合、 ウエイトと取付金具との関係からみて、ウエイト が軽くなれば、当然、取付金具も小さくなるため、 鉛の比重からして努小化せざるを得ないこの小さ な取付金具によつては、リムに対するウェイトの 充分な保持力を望み難く、車輪走行中に逸失する 懐みがあつた。また、この保持力の点については、 ウエイト自体が軟質であるため、ウエイトとリム との接触部分が取付金具締着時に潰れ易く、締付 力が低下して取付金具の弾撥止潜力を劣化させる 欠点があつた。

本発明は叙上の点に鑑み、鉛による公害発生を可及的に防止し、所望の潛色を可能ならしめるとともに、硬度ならびに機械的強度が大で、しかも 比量の調節が容易であるような高密度複合材より

色、 Pb304 は赤色、暗茶褐色、黒色等の変色を保有するため、これらと合成樹脂との配合によつて所望の着色を期待することができる。

٤ : ١

本発明におけるように、比較的高密度の合成樹 脂と鉛もしくは酸化鉛等を、パランスウェイトと しての重量、大きさ、その他使用条件に応じ、適 宜必要量を配合して成形すれば、従来の鉛単体の パランスウエイトに比して、鉛の使用量が減する のみでなく、パランスウエイトとしてその表面に 鉛が露呈することが極めて少くなり、公害発生の 惧れを厳放させることができる。また、この復合、 材のパランスウエイトによれば、鉛に軟べて硬度 および機械的強度において優れているから、使用 時に削り取られたり、傷つくことが少なく、安定 した使用に耐え、かつ腐血し難い利点がある。さ らに、顔料等によつて着色し易く、前述の如く酸 化鉛によれば特に色の変化を多様化することがで きる。そのほか、同一大きさのパランスウエイト であつても配合を変化させて使用目的に応じた各 種の比重のものを提供しりる効果がある。

なるパランスウエイト、および車輪用のパランス ウエイトを提供するものである。

本発明による高密度複合材のパランスウェイトは、ポリアミド対脂、ポリプロとレン対脂等の比較的高密度の合成樹脂に鉛または酸化鉛の粉末を所要量配合して得た組成物を成形してなるものであり、また本発明による車輪用パランスウェイトは、上記高密度複合材のパランスウェイトと 該パランスウェイトに一体的に固着されたパランスウェイト取付部材とを具備したことを特徴とするものである。

この複合材の成形手段としては、圧縮成形、押出成形、射出成形等の種々の形式を適用し得るが、圧縮成形には熱硬化性関脂が、また押出・射出成形には熱可塑性関脂がそれぞれ適合しており、合成対脂としてはパランスクエイトの満を増大させない点で比較的高密度の樹脂が適している。また、添加物である鉛は、本来シルバー色の単色ではあつても、合成樹脂との配合によつて各種の変化を得られ、特に酸化鉛は、PDO は黄色、PDO (a) は赤

次に、本発明の複合材によるパランスウエイト を車輪用パランスウエイトとして構成するには、 ウェイトとこれに一体的に固着した取付部材とを 具備することを要する。すなわち、第1図はウェ イト(1)と取付部材(2)とを一体的に固着してなる車 輪用バランスウエイトを、自動車車輪のりム(3)に 取付けて示すものであり、第2図は軽量の同様な パランスウエイト取付状態を示している。そして、 上記取付部材(2)は、炭素量の比較的多い鋼板を第 3 図の拡大断面図に示す如く、 0 学状に曲げ加工 し、かつこれにスプリング効果を付与すべく焼入 れし、さらにメッキして予め契作しておき、これ を更に上記配合された複合材とともに一体的に成 形させるものである。したがつて、この複合材に よる車輪用パランスウエイトによれば、鉛単体の ものに比してウェイト(1)は所要の硬度を保有して いるため、取付部材(2)のリム(3)に対する締着時に、 ウエイバ (1)とりム(3)との接触部(4)において圧潰が 生ぜず、取付部材(2)の弾機止着力を充分に発揮さ せることができ、バランスウエイト逸失の惧れが

次に、本発明の実施例を述べる。

所望の色に着色した硬質のポリアミド樹脂(密度 1.12~1.15) 10~20重量部と密度 9.2~9.5 で略球形粉末状の酸化鉛粉末80~90重量部と を配合し、成形後の密度が 5.0以上となるように 調製した材料(A)と、硬質のポリプロピレン樹脂(密

な一体化が確認された。

本程では、いては、いては、いては、いては、いては、いている。は、いていて、いている。は、いている。は、いいでは、いいでは、、のののでは、、ののでは、ののでは、、ののでは、、ののでは、、ののでは、、ののでは、、ののでは、、ののでは、、ののでは、、ののでは、、ののでは、、ののでは、、ののでは、、ののでは、ののでは、、ののでは、、ののでは、、ののでは、、ののでは、、ののでは、、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、

第1 図は本発明に係る車輪用バランスウェイトの取付状態を示す正面図、第2 図は軽量なバランスウェイトを示す第1 図と同様な正面図、第3 図は第1 図および第2 図に示す車輪用バランスウェ

度 0.9~0.91)1 0 ~ 2 0 重量部と密度 9.2~9.5 で略球形粉末状の酸化鉛粉末 8 0 ~ 9 0 重量部と着色剤 0.5~2.0 重量部とを配合し、成形後の密度が5.0 以上となるように調整した材料(B)とを準備し、これらを通常の射出成形機により下表の成形条件下で射出成形し、各種のパランスウェイト、車輪用パランスウェイト等の成形物を同時に多数成形した。

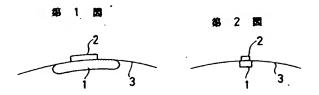
シリンダ後部温度	250~260 (C)
シリンダ中央部温度	260~270 (C)
シリンダ前部温度	270~280 (C)
ダイス温度	265~275 (C)
冷却水温度	10~20 (C)

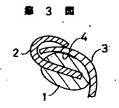
成形後、射出成形機の型面 かよびその流通経路には摩耗もしくは損傷の跡は全く 認められず、また成形物の密度は一方に片寄るといったことはなく、 均一な密度の所期の成形物が得られ、その表面は平滑であつた。また、 車輪用バランスウェイトにかける取付部材とウェイトとの接合部も強固

. イトの拡大側断面図である。

- (1)・・ウエイト
- (2) • 取付部材
- (3) . . 1) 4

特許出願人 大豊工業株式会社 代理人 . 弁理士 山 崎 宗 秋





```
T 5/9/1
 5/9/1
DIALOG(R) File 347: JAPIO
(c) 2002 JPO & JAPIO. All rts. reserv.
00214201
HIGH DENSITY COMPOSITE MATERLAL BALANCE WEIGHT
PUB. NO.:
             53-016201 [JP 53016201 A]
PUBLISHED:
             February 15, 1978 (19780215)
INVENTOR(s): KUTSUNA TOMOHARU
              FUSHIMI OSAMU
APPLICANT(s): TAIHO KOGYO CO LTD [366820] (A Japanese Company or
              Corporation), JP (Japan)
APPL. NO.:
              51-088902 [JP 7688902]
FILED:
              July 26, 1976 (19760726)
INTL CLASS: [2] B60B-013/00; C08K-003/08; C08K-003/22; C08L-023/12
              C08L-077/00
JAPIO CLASS: 14.2 (ORGANIC CHEMISTRY -- High Polymer Molecular Comp
ounds);
              26.2 (TRANSPORTATION -- Motor Vehicles)
DERWENT's
T 1/9/1
 1/9/1
DIALOG(R) File 351: Derwent WPI
(c) 2002 Thomson Derwent. All rts. reserv.
002011144
WPI Acc No: 1978-24170A/197813
Balance weight of high density composite material - comprising high
density synthetic resin e.g. polyamide or polypropylene resin and
powdered lead or lead oxide
Patent Assignee: TAIHO KOGYO CO LTD (TAIW )
Number of Countries: 001 Number of Patents: 002
Patent Family:
Patent No
             Kind
                    Date
                             Applicat No
                                           Kind
                                                   Date
                                                            Week
JP 53016201
             A
                  19780215
                                                           197813 B
```

JP 79016082 B 19790620

197928

Priority Applications (No Type Date): JP 7688902 A 19760726

Abstract (Basic): JP 53016201 A

A balance weight of high density composite material comprise s a

formed body of a compsn. consisting of relatively high density synthetic resin e.g. polyamide resin or propylene resin, and powdered

lead or lead oxide.

This balance weight is used in a wheel for a vehicle. The balance

weight has great hardness and mechanical strength and the controlled

specific gravity. It is possible to prevent environmental pollution due

to lead by used of the above-mentioned balance weight. The balance

weight with desired colour can be fabricated.

Title Terms: BALANCE; WEIGHT; HIGH; DENSITY; COMPOSITE; MATERIAL; COMPRISE;

HIGH; DENSITY; SYNTHETIC; RESIN; POLYAMIDE; POLYPROPYLENE; RESIN; POWDER;

LEAD; LEAD; OXIDE

Derwent Class: A88; Q11

International Patent Class (Additional): B60B-013/00; C08K-003/08;
C08L-023/12

File Segment: CPI; EngPI

Manual Codes (CPI/A-N): A08-R; A08-R05; A12-H; A12-T

Plasdoc Codes (KS): 0153 0231 0248 1283 2218 2622 2629 2645 2646 275 1 2829

Polymer Fragment Codes (PF):

001 011 04- 041 046 050 08& 141 15- 17- 308 310 42& 551 560 561 567 575

580 581 623 629 672 688 721 723

?

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADED TEXT OR DRAWING
□ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES
□ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
□ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.